

ドレミファ器楽

フル・スコア

SK-51

ロマンティックが止まらない

C・C・B・歌

筒美京平 作曲  
小島里美 編曲

軽快なテンポで調子のよいこの曲は、TVドラマ「毎度おさわがせします」の主題歌として、又チェッカーズに続く新星“ココナッツボーイズ”のヒット曲としても、すでにおなじみでしょう。

〔演奏上の注意〕特に注意して欲しいリズムは一箇所、イントロとエンディングのソプラノアコーディオン、木琴にある(♩♪♪♪♪♪♪♪)です。一見難しそうですが、リズムにノッて覚えてしまえば簡単。いちいち音符の値を数えるより、感覚的に口ずさみながら覚えてしまった方がいいでしょう。③から歌の部分ですが、メロディーとメロディーの間に、チョコチョコ顔を出すフレーズ(いわゆるオカズ)もメロディー同様に浮き立たせ、メロディーとの対比を楽しめるようにして下さい。各団体によりパートの人数が異なるので、音量のバランスには充分注意して下さい。特に打楽器(太鼓類を含む)がうるさくならないように。タンバリンの♪♪♪は♪をごく軽く手首を振って鳴らし、♪の所で楽器を腰の辺にあて、アクセントがつくように鳴らす、という奏法を用いて下さい。又打楽器の人は、タンバリンの時も、あらかじめトライアングルの棒を片手に持っているようにして、③から譜面台かなにかに吊してある、トライアングルを鳴らすとよいでしょう。小太鼓のパートに、ドラムセットの為のハイハットシンバルが書かれていますが、ない時はマラカスを代用しても構いません。④の強弱記号は、各パート *mp*~*mf* のように2種類書かれていますが、1、2回目は左の弱めの記号を採用し、3回目は(D.S.Time)右の記号で、つまり大きめの音で演奏するように、という意味です。

アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、及び木琴、鉄琴に於て和音が書かれてある箇所は、和音弾きをせず、各々が一つずつ音を弾き、和音をつくって下さい。

⑧ ミュージックエイト

(♩=144)

Ⓐ

フルート  
(無くても演奏可能)

ソプラノ  
リコーダー

鍵盤  
ハーモニカ

ソプラノ  
アコーディオン

アルト  
アコーディオン

テナー  
アコーディオン  
(オクターブ上に記譜)

バス  
アコーディオン

木琴

鉄

(H.H) (ドラムセットの時に使用)

(××××××××××)

(Simile)

*mf*

*mf*

(S.Cym) *mp*

(Tamb) *mp*

*mp*

*mp*

sempre

*f*

*f*

鍵盤ハ一  
モニカ

# □マンティックが止まらない

C・C・B・歌

筒美京平 作  
小島里美

(♩=144)

The musical score is written for piano in common time (C). It consists of several systems of staves. The first system starts with a treble clef, a common time signature, and a dynamic marking of *f*. It features a melodic line with eighth and sixteenth notes, followed by a repeat sign and a section marked with a circled 'A'. The second system continues the melodic line and includes a dynamic marking of *mp*. The third system begins with a circled 'B' and continues the melody. The fourth system shows the continuation of the melodic line. The fifth system includes a dynamic marking of *mf* and a *cresc.* (crescendo) instruction. The sixth system features a dynamic marking of *f* and a *D.S.* (Da Capo) instruction. The seventh system is labeled 'Coda' and includes a dynamic marking of *mp*. The eighth system concludes the piece with a dynamic marking of *f*.